

# 風の子便り



## 【保育理念】

心豊かな子どもを育てる

2025年7月号

社会福祉法人のゆり会

たかさご保育園

<http://www.takasago-hoikuen.com>

例年より一足早い6月に、園庭にはプールが設置されすっかり夏の装いとなりました。子どもたち待望の水遊びやプール遊びが始まり、毎日元気な声が響いています。夏ならではの水や泥にたっぷり触れ合えるこの季節、水の感触や音、においなど五感を使って思い切り楽しみ、目を輝かせて遊ぶ子どもたちの姿がとても眩しく感じられます。

今年の梅雨明けは一段と早く、猛暑の夏となりそうですね…。保育園では、安全でおいしい水（RO水）による水分補給を定期的に行い、適度にエアコンも活用しながら、熱中症に十分配慮しています。子どもたちが安心して夏ならではの遊びを満喫できるよう努めてまいります。

## 【たかさごの教育：学びの芽 音 ひよこ組（0才児）】



お母さんから産まれた赤ちゃんは、母体から出た瞬間から五感を通じてさまざまな刺激を受けながら、心身の機能を発達させていきます。なかでも聴覚は胎内ですでに発達が始まり、出生後も急速に成長します。産まれてすぐに音を認識できる赤ちゃんは、身近で安心できる家族の声を聴いて過ごし、さまざまな刺激を受けながら、成長とともに多様な音を感じ取るようになります。

ひよこ組では、安心できる大人とともに「声を通した遊び」や「心地よい声・音」を楽しむことを大切にしています。なかでもわらべ唄は、ラ・ソ・ミなど限られた音で構成され、音域も狭いため、乳児にとって聞き取りやすく心地よいとされています。

また、胎内で感じる音も「ラ」の音に近いと言われており、そういった点でもわらべ唄は赤ちゃんに安心感を与えるようです。実際、機嫌が悪いときにゆったりとしたリズムでわらべ唄を歌うと、泣き止む子どももいます。わらべ唄には、大人と子どもの両方に落ち着きと安らぎをもたらす効果があると感じています。さらに絵本や言葉遊びでは、「もこもこ」「シャラシャラー」といった音そのものの面白さに触れる機会を大切にしています。最近では、「チュッチュチュチュ」という擬音が入るねずみの手遊びの歯切れよく軽快なリズムに楽しさを感じ、全身で表現しようとする姿も見られます。

これからも、子どもたちが「心地よい」と感じる音とは何かを探りながら、優しい声かけやテンポに工夫を凝らした歌や手遊びを通して、一人ひとりの音に対する興味や関心を楽しく引き出していきたいと考えています。

## 【楽しかった「にじいろの会」】






6月最終土曜日に5歳児ぞう組独自の活動「にじいろの会」を行いました。「にじいろの会」は、ぞう組の子ども達が相談して決めた様々な活動を、保育園を午後から夜までの時間を貸切り楽しめます。

当日はお昼過ぎから集まり、夕飯（カレー、みそ汁）をクッキング、自分たちで考え作ったゲームで「縁日ごっこ」、本物のろうそくを灯した「キャンドルサービス」、「夜の保育園探検」と日中だけでは経験できない活動を、グループや係りのお友達と一緒にやり遂げ絆を深めました。



## 【7月生まれのおともだち、おたんじょうびおめでとう！】

園内の全体掲示板でご紹介しています。うさぎ、りす、ひつじ、ぞう組の誕生会をご家族も見学できます。

2025年7月		
1	火	荒馬ワークショップ（りす、ひつじ、ぞう）
2	水	防災訓練
3	木	食事会（ひつじ、ぞう） 誕生会（りす、ひつじ、ぞう）
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	0才児健診
9	水	誕生会（ひよこ、ばんび、うさぎ）
10	木	はいチーズ写真撮影（全クラス）
11	金	
12	土	
13	日	
14	月	ちゅっちゅこっこ（ひよこ、ばんび、うさぎ） びかびかでー 3園交流（ぞう）
15	火	171災害伝言ダイヤル
16	水	
17	木	
18	金	
19	土	★夏のお話し会
20	日	
21	祝	海の日
22	火	0才児健診
23	水	
24	木	
25	金	
26	土	防犯訓練
27	日	
28	月	ちゅっちゅこっこ（りす・ひつじ・ぞう） なかよし広場
29	火	★マリンバコンサート プール終い
30	水	
31	木	

★印の日は、どなたでもご自由に参加いただけます